

# 教 員 名 簿

学 長 の 氏 名 等						
調書 番号	役職名	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額基本給 (千円)	現 職 (就任年月)
	学長	イノウエ トシズ 井上 寿一 <平成26年4月>		法学博士		学習院大学 法学部 教授 (平5. 4)

(注) 高等専門学校にあっては校長について記入すること。

教 員 の 氏 名 等												
(人文科学研究科 教育学専攻 博士前期課程)												
調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	担 当 単 位 数	年 間 講 義 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大 学等の職務に 従事する 週当たり平均 日 数
①	専	教授	サトウ マナブ 佐藤 学 <平成27年4月>		教育学博士		学校教育事例研究 I 修士論文指導 授業研究概説 授業研究事例研究 I 【隔年】 授業研究特殊研究 I 【隔年】	1・2通年 1・2通年 1・2前 1・2後 1・2後	2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	学習院大学文学部 教授 (平24.4)	5日
(1)	専	教授	サイトウ トシヒコ 齋藤 利彦 <平成27年4月>		博士 (教育学)		修士論文指導 教育史概説 教育史事例研究 I 【隔年】 教育史特殊研究 I 【隔年】	1・2通年 1・2前 1・2後 1・2後	2 2 2 2	1 1 1 1	学習院大学文学部 教授 (昭60.4)	5日
③	専	教授	ヤマザキ ジュンジ 山崎 準二 <平成27年4月>		博士 (教育学)		学校教育事例研究 I 修士論文指導 教師教育概説 教師教育事例研究 I 【隔年】 教師教育特殊研究 I 【隔年】	1・2通年 1・2通年 1・2前 1・2後 1・2後	2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	学習院大学文学部 教授 (平25.4)	5日
④	専	教授	シマダ ユミ 嶋田 由美 <平成27年4月>		博士 (教育学)		学校教育事例研究 I 修士論文指導 音楽教育概説 音楽教育事例研究 【隔年】 音楽教育特殊研究 【隔年】	1・2通年 1・2通年 1・2前 1・2後 1・2後	2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	学習院大学文学部 教授 (平25.4)	5日
⑤	専	教授	イワサキ ジュン 岩崎 淳 <平成27年4月>		修士 (教育学) ※		学校教育事例研究 I 修士論文指導 国語教育概説 国語教育事例研究 【隔年】 国語教育特殊研究 【隔年】	1・2通年 1・2通年 1・2前 1・2後 1・2後	2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	学習院大学文学部 教授 (平25.4)	5日
⑥	専	教授	ナガヌマ ユタカ 長沼 豊 <平成27年4月>		博士 (人間科学)		学校教育事例研究 I 修士論文指導 特別活動概説 特別活動事例研究 I 【隔年】 特別活動特殊研究 I 【隔年】	1・2通年 1・2通年 1・2前 1・2後 1・2後	2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	学習院大学文学部 教授 (平3.4)	5日
⑦	専	教授	サトウ ヨウジ 佐藤 陽治 <平成27年4月>		体育学修士		学校教育事例研究 I 修士論文指導	1・2通年 1・2通年	2 2	1 1	学習院大学文学部 教授 (平25.4)	5日
⑧	専	准教授	ミヤモリ クニトモ 宮盛 邦友 <平成27年4月>		修士 (教育学) ※		学校教育事例研究 I 修士論文指導 教育行政概説 教育行政事例研究 【隔年】 教育行政特殊研究 【隔年】	1・2通年 1・2通年 1・2前 1・2後 1・2後	2 2 2 2 2	1 1 1 1 1	学習院大学文学部 准教授 (平26.4)	5日
⑨	兼任	講師	フジエ ミツル 藤江 充 <平成27年4月>		芸術学 修士		美術教育概説 【隔年】 美術教育事例研究 【隔年】 美術教育特殊研究 【隔年】	1・2前・集中 1・2前・集中 1・2前・集中	2 2 2	1 1 1	愛知教育大学 教育学部 名誉教授 (平成25.4)	
⑩	兼任	講師	ヒオキ ミツヒサ 日置 光久 <平成27年4月>		教育学修士		理科と環境概説 【隔年】 理科と環境事例研究 【隔年】 理科と環境特殊研究 【隔年】	1・2前 1・2後 1・2後	2 2 2	1 1 1	東京大学大学院 教育学研究科 特任教授 (平25.4)	
⑪	兼任	講師	ウメノ マサノブ 梅野 正信 <平成27年4月>		博士 (学校教育)		社会科教育概説 【隔年】 社会科教育事例研究 I 【隔年】 社会科教育特殊研究 I 【隔年】	1・2前・集中 1・2前・集中 1・2前・集中	2 2 2	1 1 1	上越教育大学大学院 学校教育研究科 教授 (平20.4)	
⑫	兼任	講師	サイトウ ヨシフミ 斉藤 兆史 <平成27年4月>		Ph. D (英国)		英語教育概説 【隔年】 英語教育事例研究 【隔年】 英語教育特殊研究 【隔年】	1・2後 1・2前 1・2後	2 2 2	1 1 1	東京大学大学院 教育学研究科 教授 (平23.10)	
⑬	兼任	講師	サトウ エイジ 佐藤 英二 <平成27年4月>		博士 (教育学)		算数教育概説 【隔年】 算数教育事例研究 【隔年】 数学教育特殊研究 【隔年】	1・2後 1・2前 1・2後	2 2 2	1 1 1	明治大学 文学部教授 (平24.4)	
⑭	兼任	講師	オカノ ノボル 岡野 昇 <平成27年4月>		博士 (心理学)		体育教育概説 【隔年】 体育教育事例研究 【隔年】 体育教育特殊研究 【隔年】	1・2前・集中 1・2前・集中 1・2前・集中	2 2 2	1 1 1	三重大学 教育学部教授 (平22.4)	
	専任補充						学校教育事例研究 I	1・2通年	2			

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に就任するに際しては、その学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

教 員 の 氏 名 等													
(人文科学研究科 教育学専攻 博士後期課程)													
調査 番号	専任等 区分	職位	フリガナ 氏名 <就任(予定)年月>	年齢	保有 学位等	月額 基本給 (千円)	担当授業科目の名称	配 年	当 次	担 単 位 数	年 間 講 数	現 職 (就任年月)	申請に係る大学 等の職務に従事 する 週当たり平均日 数
①	専	教授	サトウ マナブ 佐藤 学 <平成27年4月>		教育学博士		学校教育事例研究Ⅱ 博士論文指導 授業研究事例研究Ⅱ【隔年】 授業研究特殊研究Ⅱ【隔年】	1・2・3通年 1・2・3通年 1・2・3後 1・2・3後		2 2 2 2	1 1 1 1	学習院大学文学部 教授 (平24.4)	5日
(1)	専	教授	サイトウ トシヒコ 齋藤 利彦 <平成27年4月>		博士 (教育学)		博士論文指導 教育史事例研究Ⅱ【隔年】 教育史特殊研究Ⅱ【隔年】	1・2・3通年 1・2・3前 1・2・3前		2 2 2	1 1 1	学習院大学文学部 教授 (昭60.4)	5日
③	専	教授	ヤマザキ ジュンジ 山崎 准二 <平成27年4月>		博士 (教育学)		学校教育事例研究Ⅱ 博士論文指導 教師教育事例研究Ⅱ【隔年】 教師教育特殊研究Ⅱ【隔年】	1・2・3通年 1・2・3通年 1・2・3後 1・2・3後		2 2 2 2	1 1 1 1	学習院大学文学部 教授 (平25.4)	5日
④	専	教授	シマダ ユミ 嶋田 由美 <平成27年4月>		博士 (教育学)		学校教育事例研究Ⅱ 博士論文指導 芸術教育事例研究【隔年】 芸術教育特殊研究【隔年】	1・2・3通年 1・2・3通年 1・2・3前 1・2・3前		2 2 2 2	1 1 1 1	学習院大学文学部 教授 (平25.4)	5日
⑤	専	教授	イワサキ ジュン 岩崎 淳 <平成27年4月>		修士 (教育学) ※		学校教育事例研究Ⅱ 博士論文指導 言語教育事例研究【隔年】 言語教育特殊研究【隔年】	1・2・3通年 1・2・3通年 1・2・3後 1・2・3後		2 2 2 2	1 1 1 1	学習院大学文学部 教授 (平25.4)	5日
⑥	専	教授	ナガスマ ユタカ 長沼 豊 <平成27年4月>		博士 (人間科学)		学校教育事例研究Ⅱ 博士論文指導 特別活動事例研究Ⅱ【隔年】 特別活動特殊研究Ⅱ【隔年】	1・2・3通年 1・2・3通年 1・2・3後 1・2・3後		2 2 2 2	1 1 1 1	学習院大学文学部 教授 (平3.4)	5日
⑦	兼任	講師	ミズヤマ ミツハル 水山 光春 <平成27年4月>		博士 (学校教育学)		社会科教育事例研究Ⅱ【隔年】 社会科教育特殊研究Ⅱ【隔年】	1・2・3前・集中 1・2・3前・集中		2 2	1 1	京都教育大学 付属教育実践セン ター機構長 (平成25・4)	
	専任補充						学校教育事例研究Ⅱ	1・2・3通年		2			

(注)

- 1 教員の数に応じ、適宜枠を増やして記入すること。
- 2 私立の大学若しくは高等専門学校に収容定員に係る学則の変更の認可を受けようとする場合若しくは届出を行おうとする場合又は大学等の設置者の変更の認可を受けようとする場合は、この書類を作成する必要はない。
- 3 「申請に係る学部等に従事する週当たりの平均日数」の欄は、専任教員のみ記載すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況 (人文科学研究科 教育学専攻 博士前期課程)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	1人	3人	1人	人	5人	
	修 士	人	人	人	2人	人	人	人	2人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	1人	人	人	人	人	人	1人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	人	1人	3人	1人	人	5人	
	修 士	人	1人	人	2人	人	人	人	3人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。

専任教員の年齢構成・学位保有状況 (人文科学研究科 教育学専攻 博士後期課程)										
職 位	学 位	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	合 計	備 考
教 授	博 士	人	人	人	1人	2人	2人	人	5人	
	修 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
准 教 授	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
講 師	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
助 教	博 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	修 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	
合 計	博 士	人	人	人	1人	2人	2人	人	5人	
	修 士	人	人	人	1人	人	人	人	1人	
	学 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	短 期 学 大 士	人	人	人	人	人	人	人	人	
	そ の 他	人	人	人	人	人	人	人	人	

(注)

- 1 この書類は、申請又は届出に係る学部等ごとに作成すること。
- 2 この書類は、専任教員についてのみ、作成すること。
- 3 この書類は、申請又は届出に係る学部等の開設後、当該学部等の修業年限に相当する期間が満了する年度（以下「完成年度」という。）における状況を記載すること。
- 4 専門職大学院の課程を修了した者に対し授与された学位については、「その他」の欄にその数を記載し、「備考」の欄に、具体的な学位名称を付記すること。